

Tomorrow, Together

KDDI

おもしろいほうの未来へ。

au

2020年3月期 3Q決算

(2019年4月-12月)

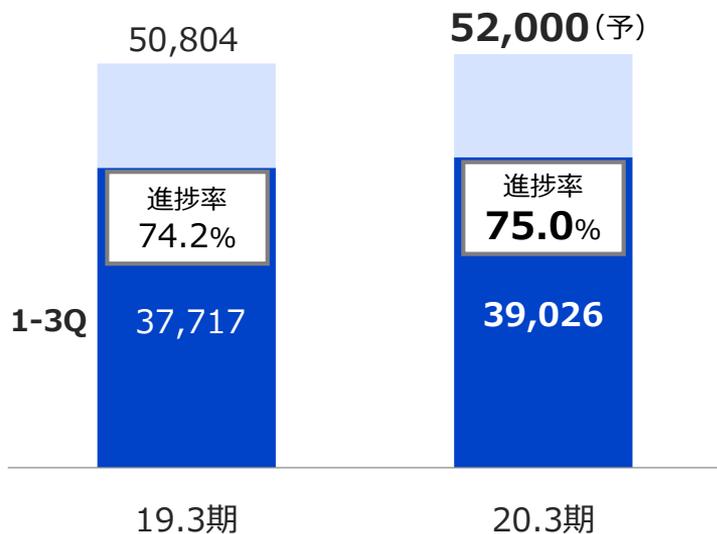
2020年1月31日

KDDI株式会社

1-3Q業績ハイライト

1-3Q 連結業績ハイライト

売上高 (単位：億円)



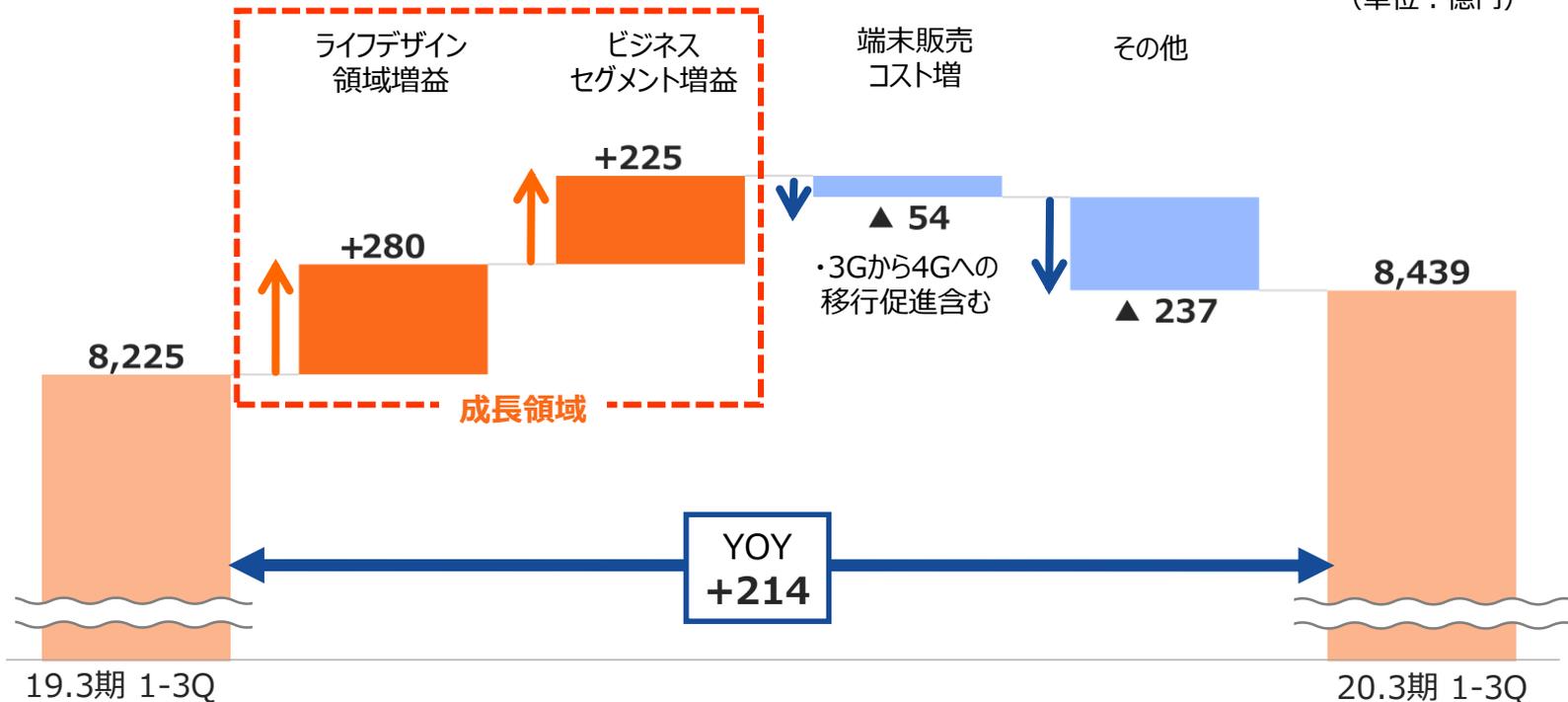
営業利益 (単位：億円)



業績は高進捗。今後の持続的成長に向けて準備を強化

1-3Q 連結営業利益 増減要因

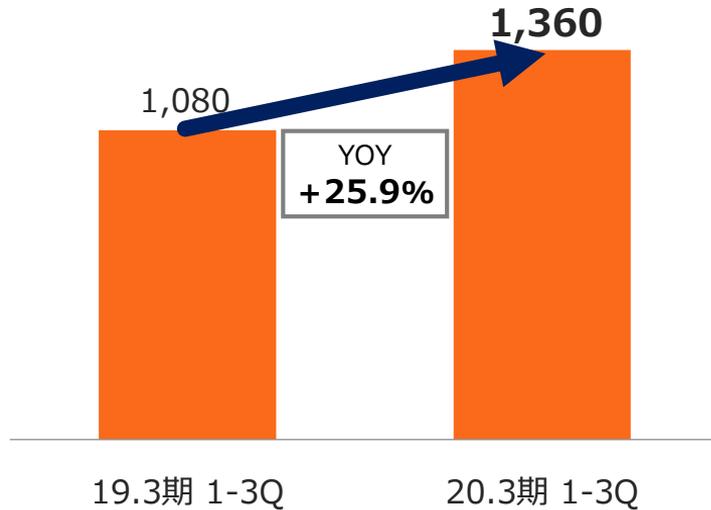
(単位：億円)



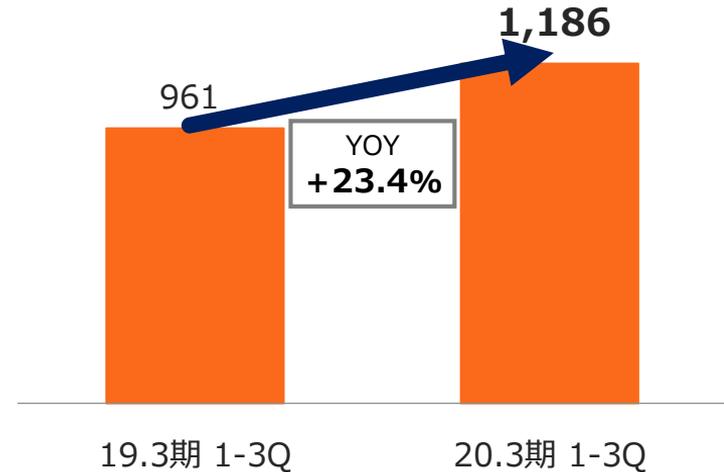
成長領域が業績を牽引。3Q累計で増益に転換

1-3Q 成長領域 営業利益

ライフデザイン領域 営業利益 (単位：億円)



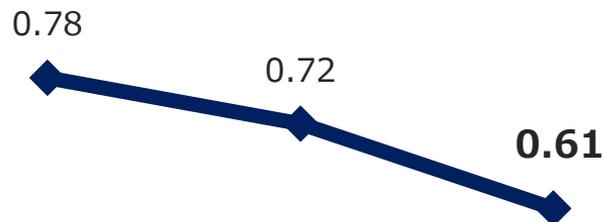
ビジネスセグメント 営業利益 (単位：億円)



成長領域は2桁の利益成長を堅持

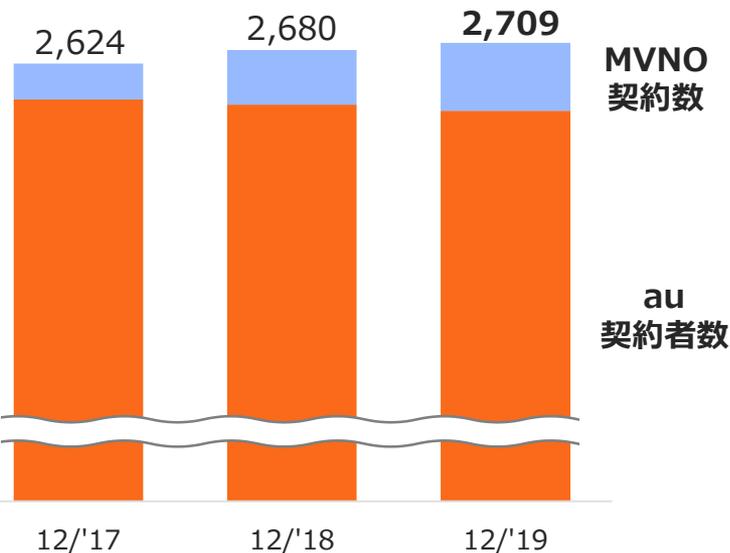
au解約率/モバイルID数

au解約率 (単位：%)



18.3期 3Q 19.3期 3Q 20.3期 3Q

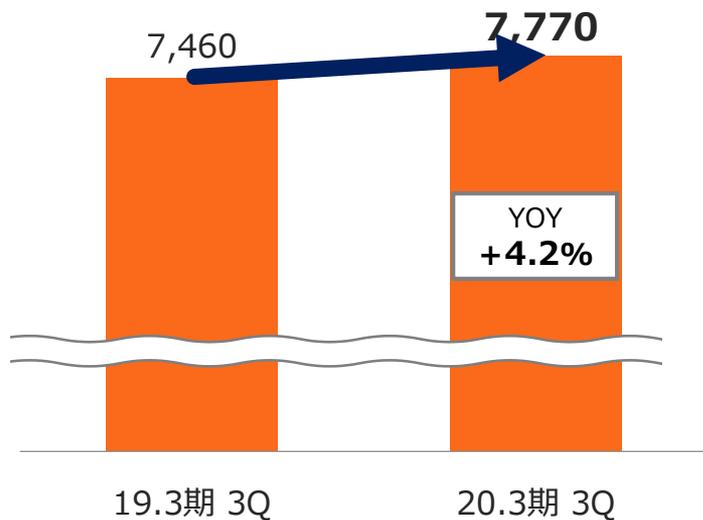
モバイルID数* (単位：万)



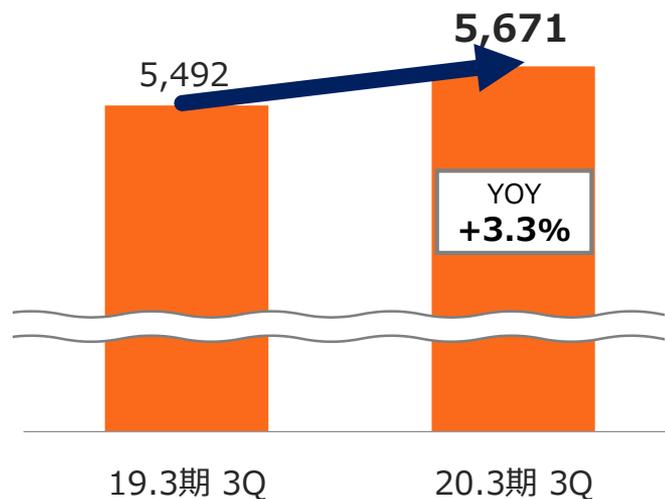
解約率は大幅に改善し、モバイルID数は増加

総合ARPA/総合ARPA収入

総合ARPA (単位：円)



総合ARPA収入 (単位：億円)



ライフデザイン領域が成長を牽引

エンゲージメント向上にむけて

ローソン・Pontaとの提携

The logo for au PAY, featuring the word "au" in a stylized orange script font followed by "PAY" in a bold, orange, sans-serif font.The logo for Lawson, consisting of the word "LAWSON" in a bold, blue, sans-serif font.

年間来店者**41億人**、全国約**14,600**のリアル店舗

ポイント・決済加盟店 **170万**箇所超*

サービス基盤強化とともに新しい消費体験の創造を目指す

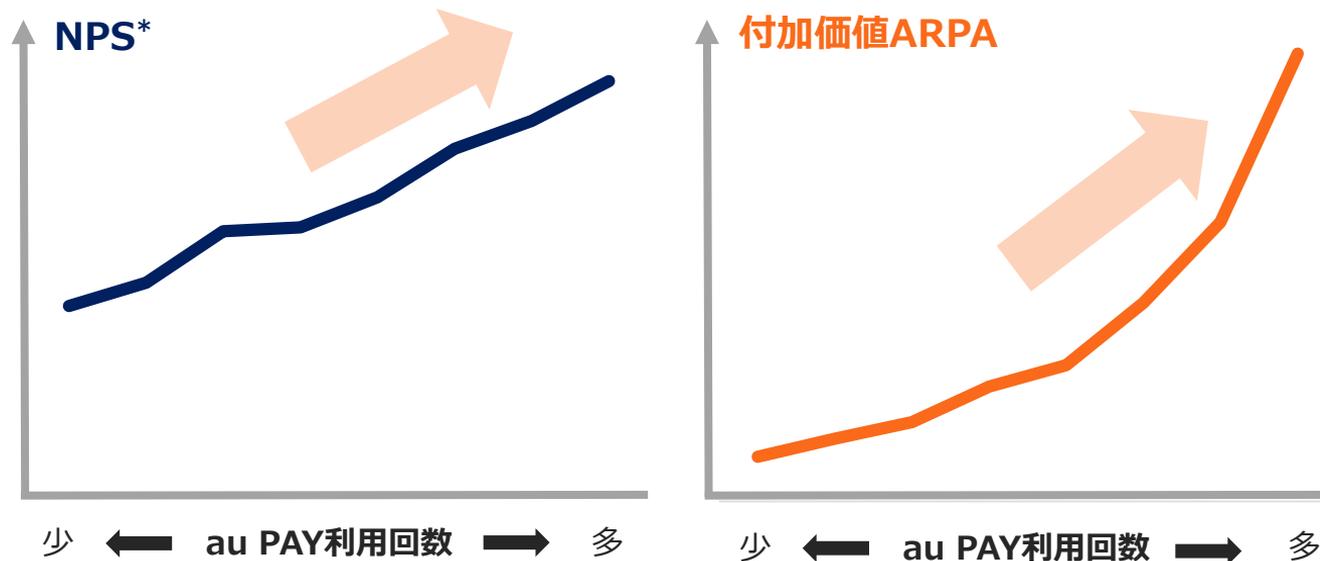
エンゲージメント向上にむけて



ポイントの還流を加速し、au PAY会員数の拡大へ



au PAY利用回数との相関 (2019年11月実績)

連携により
さらに強化

Ponta連携によりエンゲージメントとARPAの向上を目指す

AUGMENTED コンビニ

お客さまに寄り添った
新しい消費体験と食品ロス低減



健康維持の
社会的ニーズに対応



ストレスフリーな消費体験



先端テクノロジーを活用し、コンビニを通じて社会課題を解決

5G時代を見据えたエンタメ強化

auスマートパスプレミアム

月額情報料499円(税別)据え置きで映像・音楽・書籍のデジタルコンテンツが「エンタメ楽しみ放題」として進化



BATMAN V SUPERMAN: DAWN OF JUSTICE and all related characters and elements © & TM DC Comics and Warner Bros. Entertainment Inc.
JUSTICE LEAGUE and all related characters and elements © & TM DC Comics and Warner Bros. Entertainment Inc.



pass ビデオパス

テレビ朝日の地上波番組を中心とした特徴ある動画コンテンツや独自コンテンツの拡充を図る



- 独占**
- ・地上波見逃し
 - ・連動スピノフ
 - ・過去アーカイブ
 - ・xRコンテンツ 等

(2020年 春以降)



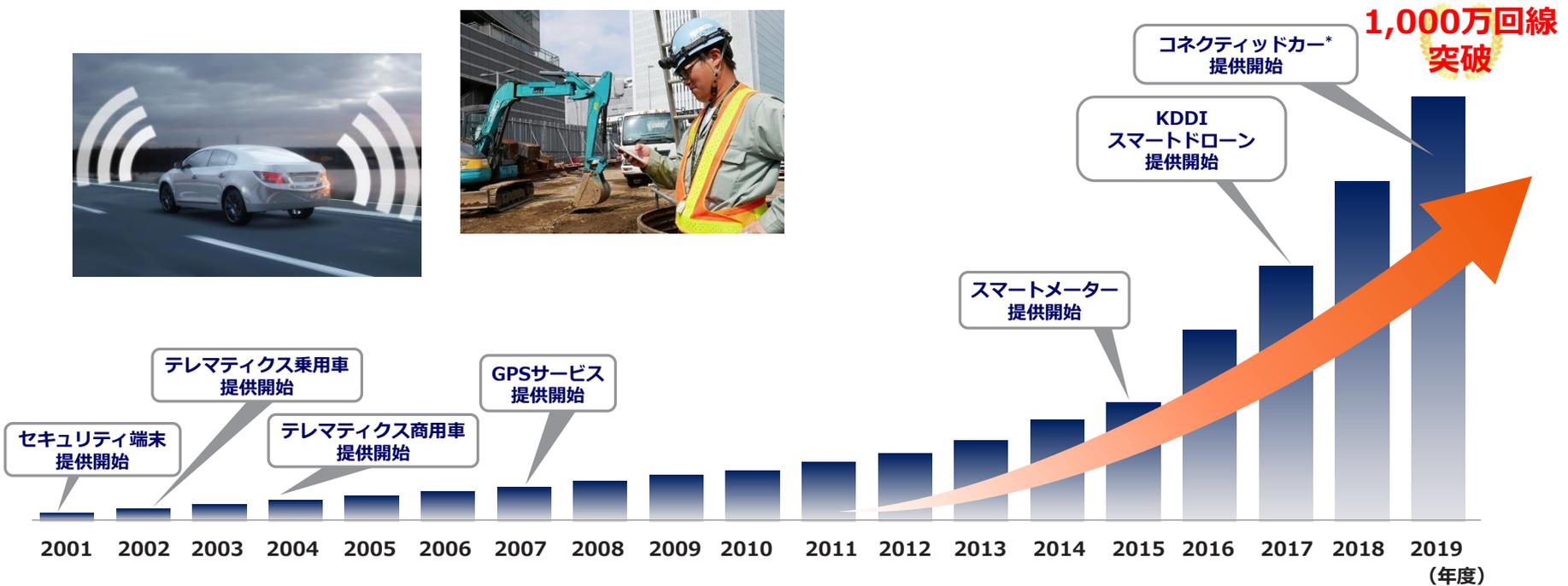
(c) テレビ朝日・東映



(c) 2019 石森プロ・テレビ朝日
・ADK EM・東映

質・量ともに拡大し、au以外のお客さまにも提供

KDDIグループ IoT累計回線数



1,000万回線突破。あらゆる領域においてノウハウを蓄積

* グローバル通信プラットフォーム

IoTによる新たな価値提供



音声翻訳機 世界累計出荷台数 シェアNo.1*



5Gを活用した物流の高度化

物流は新領域へ

au 5G × LOGISTEED



パートナーと共に更なる価値提供・DXの追求へ

* 工場出荷ベースで算出。またメーカーブランドによる出荷を各社シェアの対象とし、他社ブランドのOEM出荷分は含まれない。
(2019年12月10日 株式会社MM総研「音声翻訳専用機の世界出荷台数調査」)

5G時代に向けて

「渋谷5Gエンターテイメントプロジェクト」始動



au 5G

5G 商用サービス*
3月開始予定

新たな体験価値を提供するためのインフラを着実に整備

* NSA (Non-Standalone) でのサービス開始

5G時代に向けた取り組み

5G×遠隔監視型自動運転

(愛知県、アイサンテクノロジー株式会社、株式会社ティアフォー、損害保険ジャパン日本興亜株式会社 他)



5G×登山者見守り

(国立大学法人信州大学、長野県駒ヶ根市、株式会社プロドローン、中央アルプス観光株式会社)



5G×災害救助

(防衛医科大学校)



5G×スタジアム警備

(セコム株式会社)



5G×酪農

(株式会社国際電気通信基礎技術研究所、国立大学法人宮崎大学、北海道河東郡上土幌町、とかち村上牧場)



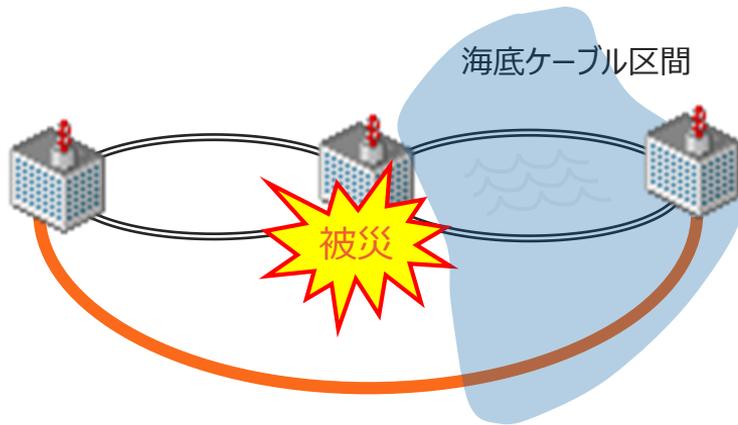
様々なパートナーと共に着実に進捗

ネットワーク強靱化への取り組み



2020年3月 竣工予定
沖縄～九州間(760キロ)

基幹伝送路 迂回ルート (3ルート化)

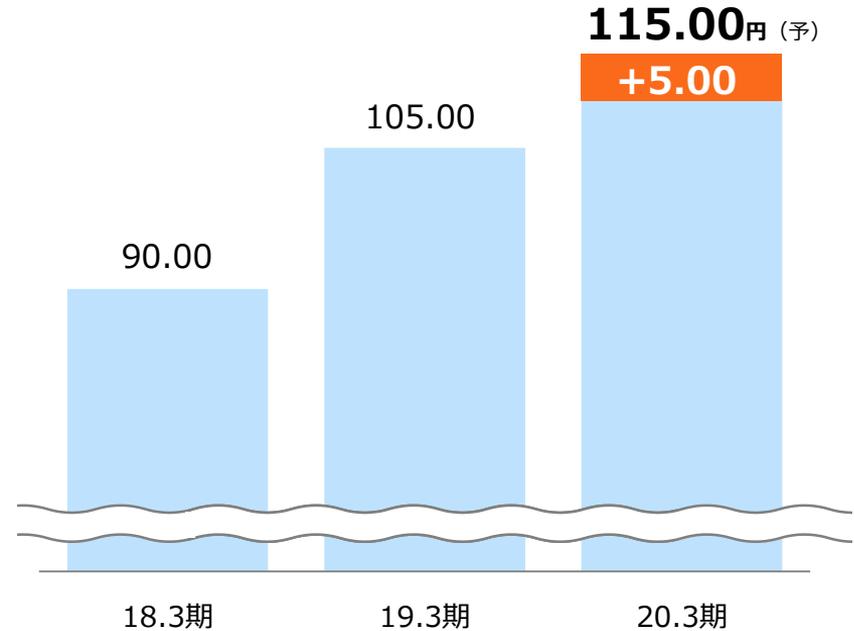


南海トラフ地震などの大型震災を想定した
日本全域での対策が完了

沖縄～九州間竣工により日本全域での3ルート化を実現

1株あたり配当金

中期経営計画
「より一層の株主還元強化」に基づき、
期初予想から+5円上方修正



持続的成長と株主還元強化の両立を目指す

サマリー

1-3Q 業績

- ✓ 3Q累計で増益に転換。
業績高進捗につき、今後の持続的成長に向けて準備を強化
- ✓ ライフデザイン領域、ビジネスセグメントは2桁の利益成長を堅持

成長領域

- ✓ ライフデザイン領域は1億超の会員基盤を活かし、
au PAY会員数を拡大。新しい消費体験の創造を目指す
- ✓ ビジネスセグメントはIoT累計回線数が1,000万回線を突破、
パートナーと共に更なる価値提供・DXを推進
- ✓ 5Gは3月の商用化に向けてインフラを着実に整備
- ✓ 持続的成長と株主還元強化の方針に基づき、
配当予想を+5円上方修正

Tomorrow, Together

KDDI

おもしろいほうの未来へ。

au

Appendix



財政状態計算書 / 貸借対照表

総資産 9.40兆円

有形固定資産 ・無形資産	有利子負債	営業債務及び その他の債務
	金融事業の 預金	
のれん	その他負債	
営業債権及び その他の債権	資本	
金融事業の 有価証券		
金融事業の 貸出金		
契約コスト		
現金及び 現金同等物	その他	

KDDI(連結)

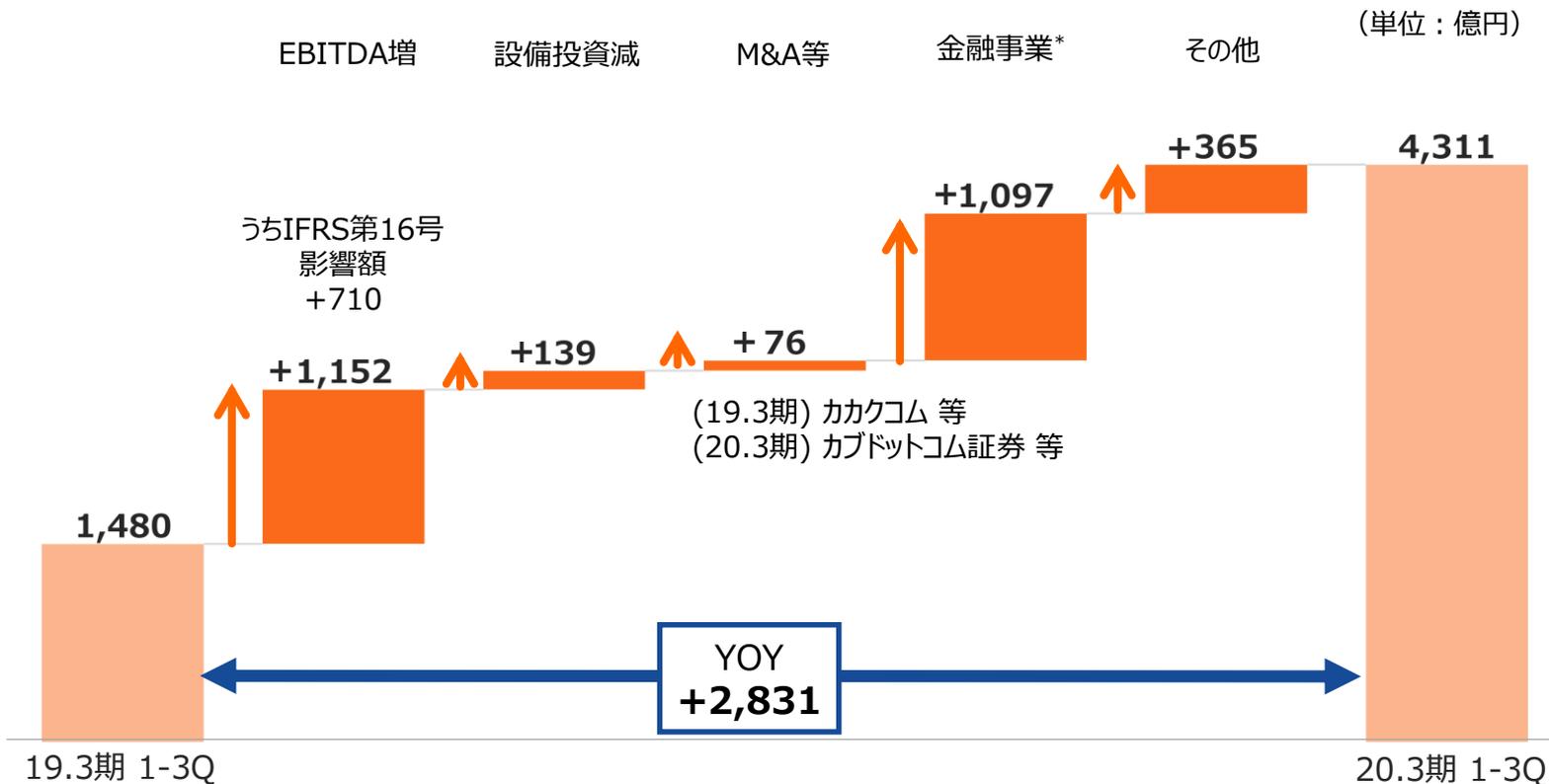
総資産 2.11兆円

現金預け金	貸出金	預金
有価証券		
その他	その他	

auフィナンシャルホールディングス(連結)

注) KDDI(連結)はIFRS、auフィナンシャルホールディングス(連結)は日本基準にて作成

1-3Q フリー・キャッシュ・フロー 増減要因



* 2020年3月期 第3四半期決算短信の連結キャッシュ・フロー計算書に記載がある金融事業に関するキャッシュ・フロー + じぶん銀行の支配獲得による収入

Tomorrow, Together



おもしろいほうの未来へ。



免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。